



き shi く
ki shi ku



まちづくり新聞

INDEX

- 1p 人口動態ほか・・・
- 2p 岐宿まちづくり協議会通信
- 3p 新コーナー 支援員がおじゃましてきました
- 4p みんなのページ
～地域のなんでも掲示板～

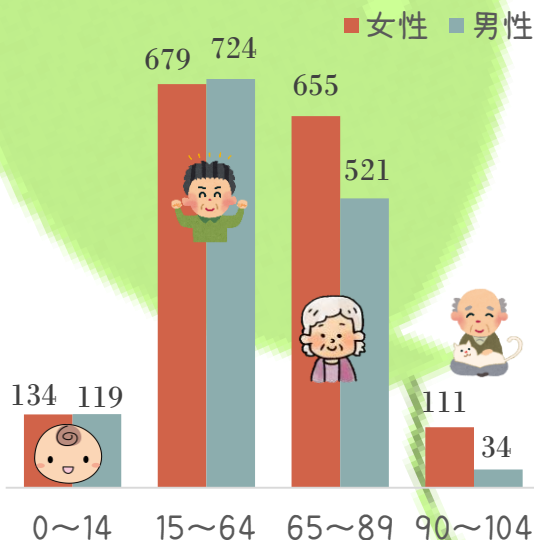
●年代別人口グラフ (R5.3月1日現在)

※()はR5.1月(前回発行月)比

- 総人口：2,977人 (-2)
男性/1,398人 (-1) 女性/1,579人 (-1)
- 世帯数：1,638世帯 (-3世帯)
- 高齢化率：44.37%

* 高齢化率とは・・・

65歳以上の高齢者人口が
総人口に占める割合のこと。



／支援員の方言講座／

みんなで使えば標準語！
わっかもんも使ってみよう！

●今回は「まあふんなか」です。



難易度★★★★☆

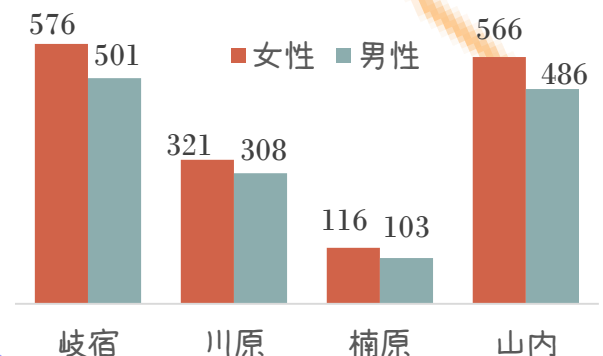
- ・意味／不整頓である・不衛生な
- ・使い方／あがまあふんなかけん、
なんも貸しとなかつちね～
- ・訳／あなたは整頓しないから
なにも貸したくないのよね

ちなみに、不衛生な人、整頓しない人のことを「まあふとれ」といいます

岐宿町郷土誌より

●地区別人口グラフ

* 山内地区には「きじの里」61世帯61名が含まれています



岐宿まちづくり協議会通信



令和4年度は、地域住民が楽しくまちづくりに関わっていく足掛かりとなればと、各地区で座談会を開催してきました。その座談会がきっかけとなったイベントや、五島市で行われた活動報告会、鬼神太鼓の文化会館デビューなどをご紹介します！



① まちづくり協議会活動報告会(自慢形式)で自慢してきました！

令和5年2月12日(日)、五島市役所において「まちづくり協議会活動報告会(自慢形式)」が開催され、発表地区となった5地区(富江・玉之浦・三井楽・岐宿・奈留)がそれぞれ独自の活動を自慢する形で報告しました。岐宿まちづくり協議会は「山内特産物まつり・ごろっと」を報告(自慢)。岐宿まちづくり協議会副会長であり、山内住民でもある松下明さんが、実施することとなった経緯から開催当日までの流れをプレゼンスタイルで報告。ごろっと仕様のハッピーを着て、のぼりを立て熱弁してくれました。その熱い思いは参加者の心をつかみ、「すばらしい活動だ」と、高評価を頂きました。



② 川原地区座談会から生まれた事業が一步を踏み出しました！

令和4年11月13日(日)に行なわれた「川原地区座談会」にて、旧校舎や多目的ホール(あいあいホール)を活用し、地域の交流の場にしたいと声があがりました。それから約4ヶ月。来年度の本格活用に向け、住民の方たちが計画を始めています。そのはじめの一步として、3月4日(土)、「あいあいひなまつり」と題したイベントが行われ、多くの住民が懐かしのあいあいホールで楽しい時間を過ごしました。



五島南高生による楽器演奏と写真展示



五島弁カルタなど



新聞ビリビリでストレス発散



③ 岐宿地区座談会が開催されました！

令和5年2月26日(日)19:30～岐宿地区座談会が行われ、関係者含め40名余りが参加しました。まず地域プロジェクトマネージャーの野澤氏が「地域づくりに求めるもの」というタイトルで講演。次に事務局からまちづくり協議会について説明したあと、まちづくりに対する思いやアイデアなどを皆で出し合いました。まち協岐宿支部が、今後どうあるべきかなどの忌憚なき意見も聞かれ、住民主導のまちづくりの第一歩となる有意義な会となりました。



④五島の唄フェスティバルに鬼神太鼓が出演しました！

令和5年2月25日に文化会館で開催された「第1回五島の唄フェスティバル」に「鬼神太鼓」が出演しました！岐宿町の伝統芸能を守りたいと、一昨年復活を果たした鬼神太鼓。未経験者が多い中、週1回の練習に励み、岐宿町産業祭や魚津々崎花まつりなどで披露できるほどに。そんな中で今回の大舞台。緊張しながらも、迫力ある岐宿の獅子舞いとの共演で観客を魅了しました。



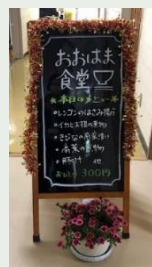
／新コーナー／支援員がおじゃましてきました



おおはま食堂

心もからだもほっかほか（大浜地区まちづくり協議会）

大浜地区まちづくり協議会で行っている「おおはま食堂」へおじゃましてきました。「話し相手がほしい・・・」そんな住民の生の声から生まれた「おおはま食堂」が動き出し、3年目。70代を中心とした元気なスタッフ8名で、月1回のペースで開いています。「大浜に暮らすお年寄りが気軽に来れて心も体も元気になってほしい」そんな思いを込めて、栄養や彩も考えたメニューと明るい笑顔でおもてなししています。「誰かと食べたら、よりおいしかね～」心もからだもほっかほか。そんな空気に包まれていました。



郷土料理作り体験

滋賀県からお越しの仲よし4人組が岐宿町で郷土料理体験

島外の方たちが五島の郷土料理体験をすると聞いて、とあるお宅へおじゃましました。体験の講師は、五島市体験交流協議会で体験インストラクターとして活躍されている戸野本文子さん。「地元の食材を使って自分たちで作って食べる」までが体験の流れ。文子さんの手際のよい指導のもと、赤飯に煮しめ、白和え、刺身など、みんなでワイワイ楽しく調理。文子さん手製のふくれまんじゅうやお漬物も加わり、テーブルに乗り切らないほどのご馳走が並びます。「ほんとに良い思い出になった」と、お腹も心も大満足されていました。



●みんなのページ●



地域のなんでも掲示板

お知らせやお願い、募集、情報など、なんでもかんでものページです！



■空き家を探しています！



家は人が住まなくなるとどんどん劣化して行き、危険空き家となってしまいます。ぜひ空き家バンクへの登録をご検討ください！空き家情報をお持ちの方からのご連絡もお待ちしております！
※空き家バンクを利用して移住してきた方には、町内会への加入や地域行事への参加をお願いしています。(問)五島市岐宿支所／82-1117



■民泊家庭を募集しています！

体験型観光として五島市で行っている民泊事業。岐宿地区も多くの修学旅行生を受入れてきましたが、民泊家庭の高齢化が進んできたため、新規の民泊家庭を探しています。ぜひ一度、お話だけでも聞いてみませんか？お気軽におたずね下さい。(問)体験交流協議会事務局

(岐宿支所内)／82-1117



■里親を募集しています！

離島留学で五島南高校に入学してきた子供たちを受け入れてくれる「里親」を募集しています。詳しい内容を聞いてみたい！という方は、どうぞお気軽に下記連絡先まで。(問)五島南高校／82-0038

五島市岐宿支所／82-1111

■イベント情報！



魚津ヶ崎菜の花まつり
令和5年4月16日(日)
11:00～14:00

魚津ヶ崎公園に「鯉のぼり」
令和5年4月末～5月中旬予定

不用な鯉のぼりがあれば
譲ってください！



編集後記

皆さんこんにちは。令和5年度がスタートしましたね！みなさんお気づきかと思いますが、今回の新聞から、どのページも左右どちらかに少し余白を作っています。これは、普段新聞を読んでくださっている方から「毎回楽しく読ませてもらって全号ファイルに閉じてるんだけど、穴を空けたらその字が切れて読みづらいから、こうしたらどう？」とのありがたいご提案をいただき改良した形です。せっかく余白ができたので、みなさんもぜひファイリングしてみてくださいね！
今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

集落支援員 泉井 美由紀

五島に13あるまちづくり協議会の情報は、インスタグラムでもお知らせしています。ぜひチェックしてみてくださいね！



MACHIKYO.GOTO